

新産業戦略の取組み状況

- ・カーボンニュートラルやSDGsなどの世界的な潮流も見据えて、県内企業のDX・高付加価値化により収益力を高め、製造業における付加価値率の全国上位を実現
- ・新たな製品・サービス、企業、市場の創出により、県民1人あたりの県内総生産を年約2%増加

主な取組みと成果

● 富山県カーボンニュートラル戦略策定（R5.3）

»国を上回る意欲的な温室効果ガスの排出削減目標を設定（**2030年度53%減**/2013年度比）

● アルミ産業の競争力強化とリサイクル（グリーン化）の取組み推進

»カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーに係る取組みやリサイクル（グリーン化）に関する研究開発を実施

「アルミバリューチェーングリーン研究会」発足(R3)、県内アルミ産業界においてCO2排出量が見えるDXアプリの普及等を実施

»**富山大学（高岡キャンパス）産官学金連携アルミリサイクル研究拠点「軽金属材料共同研究棟」**（R5.10.23開所）整備を支援

● DX人材の育成・データサイエンス教育の推進

»**県立大学DX教育研究センターの運営**（令和4年4月供用）

»**県立大学「情報工学部」**を開設し、新たに**「データサイエンス学科」**を設置（令和6年4月）

KPIの 進捗状況

製造業における付加価値率：36.8% 全国11位（R4年調査（R3年））

県民1人あたりの県内総生産（実質）：年4.9%^{※1}（R3年度調査（R3年度/R2年度））

※いずれも成長戦略策定以前の数値であることを留意。戦略策定後の状況は、各統計が公表され次第検証。

※1 新型コロナの影響による落ち込み（▲3.6%）からの反動増に留意。

令和6年度の重点的な取組み①

- ・ 製造業をはじめとする県内企業が**国際標準化にいち早く対応し**、
中小企業を含め**県内全体に浸透**する取り組み
- ・ 国際標準化の取組みを見える化するためにキーとなる、
デジタル対応、データの可視化等の推進

<主な事業>

- ・ ものづくり産業サーキュラーエコノミー推進事業 1,600万円
- ・ アルミ産業成長力強化戦略推進事業 5,207万円
- ・ 富山型GX推進事業 300万円
- ・ 脱炭素化モデル中小企業育成事業 4,665万円
- ・ 中小企業カーボンニュートラルチャレンジ事業 100万円



令和6年度の重点的な取組み②

クリエイティブ人材の育成・集積・活用に向けて、

- ・ **クリエイティブ人材を活用**し、県内産業や資源に **新たな価値を創出**するための仕組みづくり
- ・ 学生などの **若い世代への情報発信**

<主な事業>

- ・ ものづくり産業サーキュラーエコノミー推進事業（再掲） 1,600万円
- ・ クリエイティブ人材育成・活用促進事業 440万円
- ・ 伝統工芸ミライ創造事業 930万円

